

としょかん ほんだな じどう 図書館の本棚から(児童)

2019年3・4月
亀山市立図書館



よ ていがくねん
〈読みもの・低学年〉

つき ようさいてん 月あかり洋裁店 ひろいれいこ

「月あかり洋裁店」をひらいた月村あかりさん。でも、あかりさんがはりきるほど、なぜかお客さんは来なくなった。ある夜、月うさぎがやってきて…。

♪ サンタクロースのはるやすみ ロジャー・デュボアザン

おもちゃ作りをお休みして、おしのびで春の町に出かけたサンタクロース。けれども、子どもたちが「このおじいさんサンタから、おひげと赤いはなも盗んじやった」とさわぎだして…。

よ ちゅうがくねん
〈読みもの・中学年〉

♪ オバケの長七郎 ななもりさちこ

ある夜、小さな白いオバケ・長七郎を見つけた、古道具屋「へなもんや」のおやじ、源ジイ。オバケを鳥かごに入れて自分のお店で売りだしますが…。「やなぎした商店街」で巻き起こる、ゆかいな出来事を描いた8つのお話。

♪ ハートウッドホテル ケイリー・ジョージ

ひとりぼっちで生きてきたねずみのモナ。大あらしの夜、オオカミにおわれているうちに、見たこともない大きな木にたどりつきました。木の幹についていたドアをあけると…。

よ こうがくねん
〈読みもの・高学年〉

♪ 明日のランチはきみと サラ・ウィークス

インドから転校してきた自信家のラビと、自分に自信がなく消極的なジョー。ちがう国で育った性格も正反対な2人の少年による、最低で最高な1週間。

♪ わたしの空と五・七・五 森塾こみち

自分に自信のない中1の女の子が、ふとした成り行きで入った文芸部で「俳句」に出会い…。「俳句」を題材にしながら、友達関係や、ほのかな恋の予感を描く。

た
〈その他〉

♪ 昭和のお店屋さん 藤川智子

昭和のはじめごろ、日本はどんなようすだったのでしょうか。そのころのお店屋さん、ひとびとの生活をみてみましょう。荒物屋、乾物屋、だがし屋…、今は少しちがうお店のようすを、ていねいな絵でくわしく紹介。

